

令和7年12月3日

一般社団法人広島県医師会会長様

広 島 県 知 事  
〒730-8511 広島市中区基町10-52  
健康福祉局健康づくり推進課

市町がん検診における精密検査結果未把握の改善に対する協力について（依頼）

本県の保健医療行政の推進については、日頃から御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。さて、御承知のとおり、がん検診によってがん死亡者を減らすためには、科学的根拠に基づくがん検診を実施するとともに、一次検診結果とその後の精密検査結果を比較分析するなどして、検診事業全体の精度を確保していく必要があります。

しかしながら、現在、県内各市町では、精密検査の受診の有無や結果を把握できていない者の割合（精密検査未把握率）が「子宮頸がん」で24.1%に上るなど、正確な情報収集ができていないことで、がん検診の精度を適切に評価できません。

このため、貴会会員の皆様には、各市町及び一次検診機関への精密検査結果の報告について、以前から御協力いただいているところではありますが、改めまして、より一層の御協力を賜りたく存じます。御多用のところ誠に恐れ入りますが、この旨、貴会会合や市郡地区医師会を通じて、周知徹底くださいますようお願いします。

※ 上記の精密検査結果の報告は、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」（平成29年（令和5年一部改正））において、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）の例外事項であることが示されており、受診者の同意なしに精密検査結果を報告することは、法律上認められていることを申し添えます。

担当 広島県健康福祉局健康づくり推進課  
がん予防グループ 石田  
電話 082-513-3063  
FAX 082-223-3573  
Email fukensui@pref.hiroshima.lg.jp



市町がん検診における

# 精密検査結果 の 報告 にご協力ください！

○広島県の精密検査未把握率※は全国平均を大きく上回っている（悪い）状態です。

○がん検診の精密検査は、一次検診と違い、要精検者が任意で選んだ検査機関で受診するため、一次検診を実施した市町が精密検査結果を把握するには、皆様からの報告が頼りです。

○がん検診の精度を適切に評価するとともに、住民の健康状態を把握するために非常に重要な情報ですので、必ず精密検査結果を市町へ報告してください。

※精密検査の「受診の有無」や「結果」を適切に把握できているかを測る指標

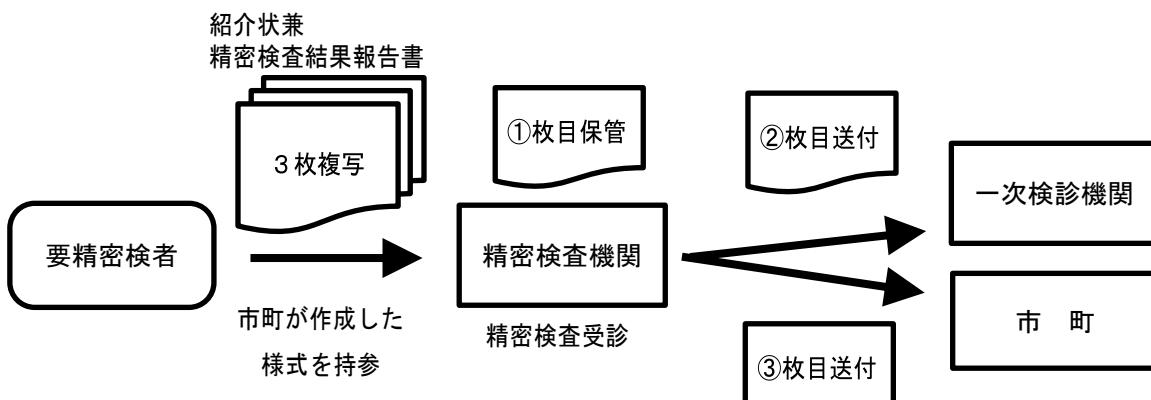
（精検未把握率[%] = 精検受診の有無や結果の未把握者数／要精検者数 × 100）

## 1 各市町の整備する複写様式の活用について

市町によって様式の違い等はありますが、概ね下図のように複写様式の一部が最終的に市町に到達し、結果が把握できる仕組を構築していますので、この複写様式を活用して報告してください（一部市町では複写様式ではなく、独自の方法で実施しています。）。

精密検査機関は、

- (手順1) 精密検査結果が判明次第、「精密検査結果報告書」をご記入ください。
- (手順2) 3枚複写のうち「②一次検診実施機関控」を一次検診機関にご送付ください。
- (手順3) 3枚複写のうち「③市町控」を〇〇市町〇〇課にご送付ください。



## 2 【参考】広島県の精密検査未把握率

部位	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん
広島県 (全国順位)	7.0% (26位)	18.5% (37位)	18.9% (44位)	24.1% (44位)	7.2% (36位)
全国	9.3%	16.7%	11.9%	15.9%	7.6%

出典：令和5年度地域保健・健康増進事業報告における令和4年度未把握率